

平成 28 年度予算要求の基本方針について

1 財政収支の見通し・予算要求の基本方針

本県財政は、歳入面では、一般財源総額の大幅増が見込めず、県債発行の抑制も必要なため、歳入総額の伸びは期待できないこと、歳出面では、社会保障関係費の増加に加え、退職手当費が高止まりとなることから、平成 28年度から平成 31年度の 4年間で、550億円もの歳入不足が見込まれている。

こうした極めて厳しい財政状況が続いていることを十分認識のうえ、以下に掲げる方針を基本として予算編成することとする。

- (1) 着実に復旧・復興を成し遂げ、防災体制を強化すること。なお、その際には国庫補助制度や財政措置のある県債など有利な財源を最大限活用すること。
- (2) 県総合計画に掲げる、目指すべきいばらきの姿である「産業大県・生活大県」の実現のため、重要性が高く、分野横断的な施策群について、重点的に推進すること。
- (3) 持続可能で健全な財政構造の確立のため、全ての事務事業についてゼロベースの視点に立つとともに、スクラップ・アンド・ビルドにより施策の重点化を行うなどの歳出改革、様々な手段による歳入確保により、第 6 次行財政改革大綱に掲げる財政健全化に向けた諸方策に一層徹底して取り組むこと。

2 平成 28 年度要求限度額設定方針等

(東日本大震災関連事業、関東・東北豪雨に係る災害復旧事業分は別枠確保)

- (1) 義務的経費及びこれに準ずる経費 ... 所要額
- (2) 一般行政費、公共以外の投資的経費

特に政策判断を要する経費、維持管理経費等	± 0 %	}	平均で	5 %
法令等の施行経費等	3 %			
その他の政策的経費等	8 %			
- (3) 公共事業費（国補・県単） ... 5 %
- (4) 重要政策等特別枠 ... 一般行政費、公共事業費の要求基礎額の 10 %
 （対象政策課題例）
 - ・防災体制の強化
 - ・人口減少対策
 - ・国際化施策
 - ・女性躍進施策
 - ・県北振興
 - ・その他部局課題
- (5) 歳入創出・歳出改革推進特別枠 ... 行革効果が見込まれる場合の一時経費等
 行財政改革推進の観点から、歳入創出・歳出改革の効果が高いと期待できる事業について、一時的な財政負担等を要求枠に加算。
- (6) アイディアオリンピック等特別枠 ... 所要額
 アイディアオリンピックにおける優れた提案等のうち、施策化の必要が高いと期待できる事業について、所要額を要求枠に加算。
- (7) 事務事業再構築特別枠 ... 廃止事業相当額
 施策の選択と集中を促すため、事業のスクラップアンドビルドに応じた所要額を要求枠に加算。
- (8) 節約奨励システム枠 ... 平成 27年度の創意工夫による節約相当額

3 留意事項

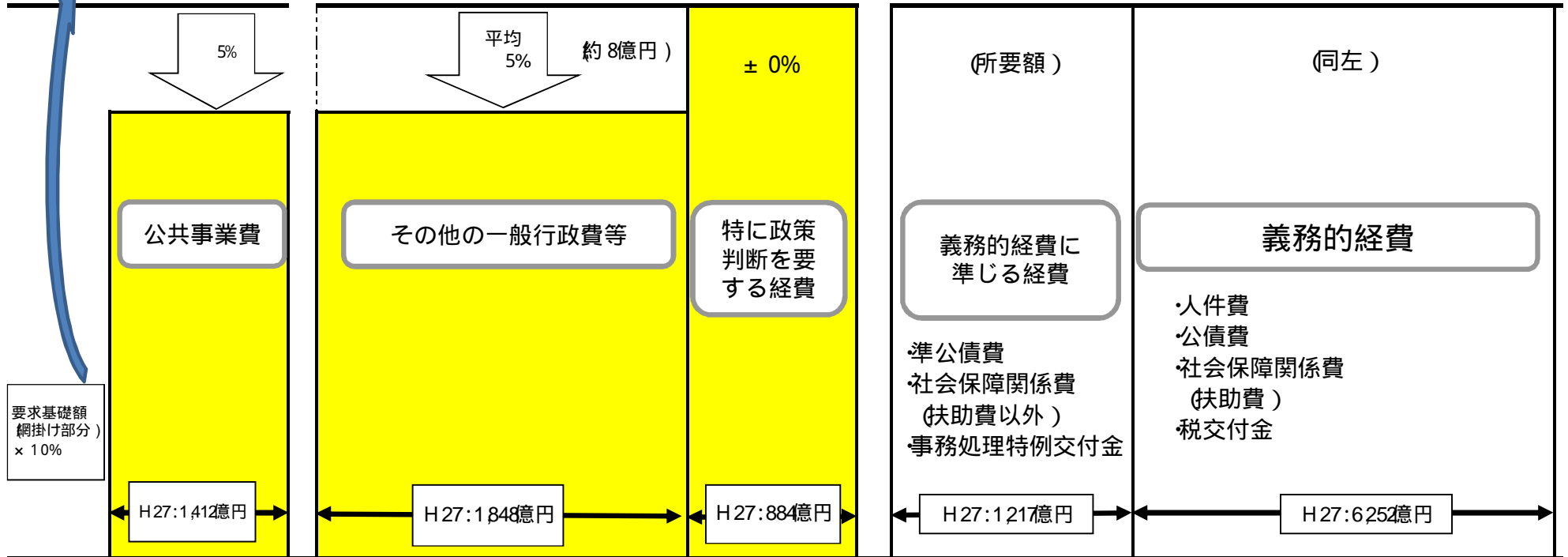
- (1) 各課・各グループごとにシーリングをそのまま適用するなど硬直的な予算要求とせず、部局長・課室長の主導で、横断的に抜本的な事務事業の見直しを行うこと。
- (2) 限られた財源・人員で、的確に政策目的を達成するため、業務の簡素化、無駄の排除、手順の合理化等に徹底的に取り組むこと。
- (3) 部局間の連携を密にし、県総合計画における施策展開の基本方向や、「生活大県プロジェクト」に位置づけられた施策群との整合を図ること。

平成28年度一般会計予算要求の考え方

東日本大震災関連事業、関東・東北豪雨に係る災害復旧事業

重要政策等特別枠 要求枠 (公共含み) 要求基礎額 × 10%

再構築枠
(廃止事業費相当額を加算)



シーリングの考え方

- ・ 一般行政費等 (一般財源ベース) 平均 ± 0%
- ・ 公共事業費 (歳出ベース) 5%
- ・ 特に政策判断を要する経費 5%
- ・ その他の一般行政費

重要政策等特別枠 要求枠 (公共含み) : 要求基礎額 (網掛け部分) × 10%

要求特別枠「重要政策等特別枠」

- ・ 防災体制の強化
- ・ 人口減少対策
- ・ 国際化施策
- ・ 女性躍進施策
- ・ 県北振興
- ・ その他部局課題